



AIoTベースの水道遠隔検針ソリューション

HY-CHECK

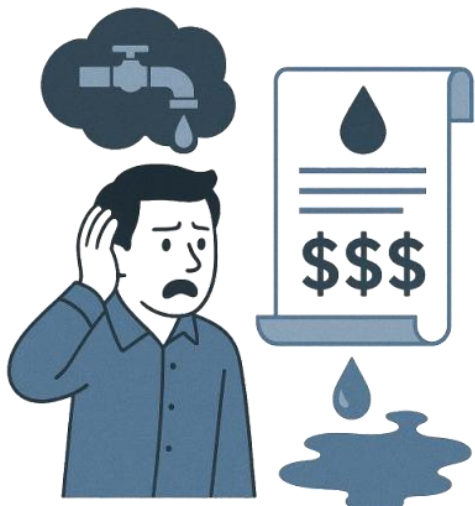
2025年9月

株式会社Cho&Company

1. お客様の課題



テナント入居者への水道代請求・使用量管理にあたって、
以下のような課題はございませんか？



漏水などのトラブルによる
想定外の出費



手入力データの管理による
請求ミス

2. HY-CHECKの期待効果



HY-CHECKの導入により、検針業務の自動化とともに
以下リスクを抑制可能です



データから漏水リスクを分析
被害を最小限に抑える



自動検針＋クラウド管理による
人為的ミスの抑制

3. ハードウェアの製品特徴



防水/防湿認証により耐久性と安定性を確保

通信モジュール	検針モジュール	対応モデル	設置イメージ
			
• IoT LTE モデム • バッテリー交換なしで 最大8年使用可能 (1日4回検針基準) • IP68防水レベル	• 既存のアナログメーターに装着 • LED フラッシュ内蔵 • 防水、防湿二重構造 • IP68防水レベル	様々な大きさのメーターに対応 13Ø , 15Ø, 20Ø, 25Ø, 30Ø, 35Ø, 40Ø, 50Ø, 100Ø など	

4. ソフトウェアの製品特徴



メーター交換なしでアナログメーターの画像を撮影・収集し、AIで分析。統合モニタリングと各種サービスに連携。

01

通信モジュールで送信



LTE対応の通信網と、最大8年間使用可能なバッテリー内蔵の小型通信モジュールで、設置も容易

1

検針モジュールでイメージを撮影

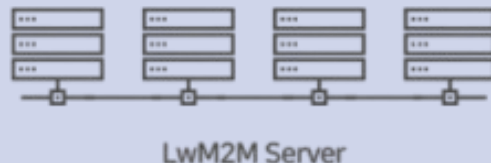


既存のアナログメーターにカメラモジュールを装着するだけで、設備工事を最小限に抑制

02

IoTプラットフォーム

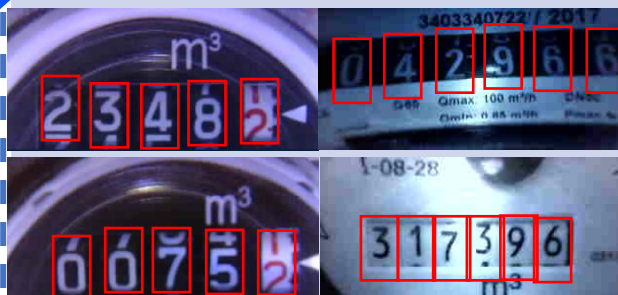
Rapid-IoT



国際標準IoTプラットフォームで大規模なサービスを拡張可能ユーザー権限に基づく自治体別サービスの提供

03

AIディープラーニング



AIアルゴリズムによる画像認識とデジタルデータの抽出

04

リアルタイムモニタリング



1日4回の自動検針で水道使用量を監視し、漏水や異常を検出・通知。

拡張機能の連携

水道料金

様

¥12,680

支払期限 4月30日

検針日 4月2日

使用水量 32 m³



料金請求のための検針データおよび顧客情報、端末情報など、各種データに対応したAPIを提供

4-1. API 提供



多様なAPIの提供により、顧客のニーズに応じたサービス連携が可能です。

提供API	提供内容	活用目的
ダッシュボード情報照会	事業所情報 / 端末情報 / 利用者の状況 など	基本画面構成に活用可能
月別平均使用量照会	事業所、利用者情報 / 対象月の平均使用量 / 前年の平均使用量	月別使用量確認
日別検針履歴一覧照会	検針日 / 検針リスト / 検針値 / 検針周期	日別検針履歴の確認
期間別使用量照会	期間（開始日～終了日）を設定し、期間別使用量データを提供	期間別比較および管理
警告状況	低水準 / 漏水の疑い / 通信異常 など	異常兆候や警告通知の提供
上記以外のAPIについてもご提供可能		

主要データのAPIを提供することで、貴社顧客システム内でもすべての情報を確認できるように開発が可能です。

※ 顧客システム内での開発は別途必要。

5. HY-CHECK ダッシュボードのメイン画面



① 事業所選択

事業所別の運用状況を総量確認

② 運用状況のまとめ

全体利用者数、運用・修理・非稼働状態

③ 使用量の推移

直近12か月の月別使用量の推移を視覚的に比較

④ 使用量アラート

水使用量の異変(漏水、低水準)の確認

⑤ 通信、バッテリー状態

通信の異常とバッテリーの低下など情報



5-1. HY-CHECK 日別検針履歴（最新検針値を確認する）



🏠 / 検針現況 / 日別検針履歴

日別検針履歴

日付を選択して、受信した検針値を把握できます。
利用者別の最新検針値と検針期間、使用量、検針周期情報を確認。

📄 ダウンロード

データエラー発生時に色で表示
エラー値（赤色）、修正済み（緑色）、受信待機（待機）

≡ フィルター ▾

📅 2025-05-26

利用者番号

総 21件

10個ずつ表示 ▾

事業所名	利用者番号	検針値 ①	使用量 ① (m³)	検針周期 ① (時間)	検針日時
日本事業所_01	JA20250509015	2250	10	6	2025-05-26 22:13
日本事業所_01	JA20250509009	0674	2	6	2025-05-26 15:22
日本事業所_01	JA20250509007	0679	1	6	2025-05-26 12:05
日本事業所_01	JA20250509014	2235	1	6	2025-05-26 11:01
日本事業所_01	JA20250509021	0008	0	6	2025-05-26 10:00
日本事業所_01	JA20250509020	0008	0	6	2025-05-26 10:00

5-2. HY-CHECK 運用管理（利用者の状態を総合的に確認）



ホーム / 利用者現況 / 利用者運用管理

利用者運用管理

🟢 正常：正常に運用されている状態

💧 漏水：使用量が異常に多い状態

🟡 低水準：使用量が異常に少ない状態

⊕ 利用者登録

↓ ダウンロード

≡ フィルター

📅 期間選択

利用者番号



Reset

総 21件

10個ずつ表示 ▼

事業所名	利用者番号	端末ID 端末S/N	使用量 ①	口径(mm)	メモ	運用開始日
日本事業所	JA20250509001	JA2025050900001 L2000001	🟢	30	これはテスト受け入れです。	2025-05-01 00:00
日本事業所_01	JA20250509021	JA2025050900021 L2000021	🟢	30	これはテスト受け入れです。	2025-03-31 00:00
日本事業所_01	JA20250509020	JA2025050900020 L2000020	🟢	30	これはテスト受け入れです。	2025-03-31 00:00
日本事業所_01	JA20250509019	JA2025050900019 L2000019	🟢	30	これはテスト受け入れです。	2025-03-31 00:00
日本事業所_01	JA20250509018	JA2025050900018 L2000018	🟢	30	これはテスト受け入れです。	2025-03-30 15:00
日本事業所_01	JA20250509017	JA2025050900017 L2000017	🟢	30	これはテスト受け入れです。	2025-03-30 15:00

6. HY-CHECK導入事例



【株式会社ベルク様】

■ 導入の目的

水道検針業務の省人化および誤検針・漏水の早期発見を通じて、店舗運営の業務効率化と管理コストの削減を図ることを目的としています。

■ 導入の内容

- 店舗にHY-CHECKを導入
- ダッシュボードで水道使用量を遠隔モニタリング

■ 導入の効果

- 目視検針が不要になり、作業時間を大幅に削減
- 誤検針や検針漏れを防止
- 異常値を自動検出、機器の故障を早期発見



ベルク様のコメント

これまでは、各テナント様への水道光熱費の請求のため、電気メーター、水道メーターの検針を目視で行っていました。

HY-CHECK を導入することで、各店舗の管理者による水道メーターの目視は不要となり、作業が削減できています。

また、検針漏れ、検針誤りを防ぐこともできています。

さらに異常値を検出することで、定期的に発生する機器の故障を速やかに把握することも可能となっています。

メーターをデジタル式のものに交換するよりも、HY-CHECK は工事も不要ですので、コスト的にも検針の自動化のハードルは非常に低くなっています。

株式会社ベルク 執行役員 財務経理部部长 須川智之様のコメント

※ HY-CHECK のプレスリリースより抜粋
<https://www.cho-co.jp/pdf/240911.pdf>

7. HY-CHECK サービス料金



ハードウェア一式	通信部、センサー部
提供サービス	本体一式・通信モジュール・通信回線
サーバー利用料／保守費用	1年一括契約
設置工事	貴社で実施 ※弊社での設置をご希望の場合、別途お見積りをさせていただきます。
その他	運送費は別途お見積りの上、ご請求させていただきます。

8. HY-CHECK 保守管理サービス



項 目	内 容
技術情報提供	マニュアル、仕様書
Q&A対応（電話・メール）	平日9:30～18:00
障害・設置対応	リモート支援
修理・交換サポート	返品交換

【交換対応フロー】

1. 障害発生時、当社へご連絡ください。
2. 該当端末の状態を確認の上、交換品を手配いたします。
3. 原則として、障害報告から7営業日以内に交換品を出荷いたします。
4. 回収品は別途ご案内する弊社指定の手順にて返送していただきます。

9. HY-CHECK 導入段階



お問い合わせ

株式会社Cho&Company

- web: www.cho-co.jp
- e-mail: sales@cho-co.jp